

7月 プロジェクト活動

ぞう組

テーマ

水

主となる発達領域

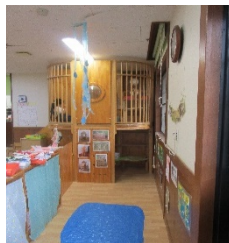
知覚の発達

クラステーマ

外の水



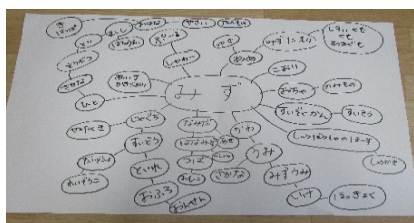
発見コーナーや部屋の中に雨が降り、水たまりもできました。「えー、部屋に雨降ってるやん」と大喜びでした。



1 週目、水でたくさん遊ぼう。今年も暑い夏がやってきました。泥んこ遊び、プール遊びをたくさん楽しんでいます。泥んこ遊びでは、ドロドロ遊びから、川つくりへ発展していました。プール遊びは、保育園最後のプール。最初は顔をつけられない子もだんだんつけられるようになりましたよ。



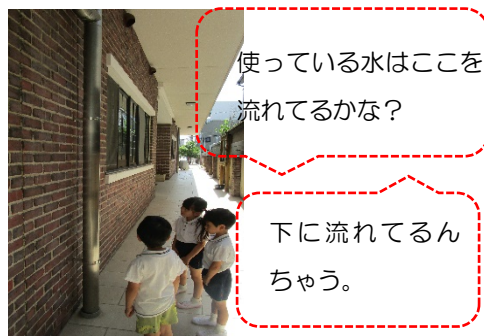
2 週目、水って。「水」で蜘蛛の巣をしました。色々な水ができました。最後には水って、人や、野菜、動物、木、虫にとって大切だということがわかってきました。



そして、「水ってどこからくるの?どこへ行くの?」と話が発展していきました。絵本「しずくのぼうけん」を見たり、図鑑を通して、水は雨だということもわかりました。



3 週目、外の水。「保育園で使っている水はどこへ行くのかな?」と話が展開し、「地下に行くねん」「下水道とか」「川に行くんちゃう」「そのまま流れたら汚いな」「きれいにしてくれるところがある」と発展し、「ではみんなが使ってる水はどこからきてと思う?」と尋ねました。最初は「水道」と答えていましたが、こどもたち気づきました。「あ、海や」「川や」「淀川?」となり、みんなが住んでいる大阪は滋賀県の琵琶湖という湖から色々な川を流れて大阪にきていることを知りました。



4 週目、「雨がたくさん降ったらどうなるの?」連日ニュースで大雨で川の水が溢れ、浸水や家が流されている報道を目にしているからか、「洪水」「氾濫」という言葉がよく出てきていました。線状降水帯という雨は同じところで雨が降り続き、川の水が多くなり溢れてしまうことを伝えると、「怖い」「子ロバ保育園流されたら嫌やな」「水って大切やけど、なんか怖い時もある」としみじみとっていました。

♪うみの歌をよく歌っています。♪うみにお船を浮かばせて・・・の歌詞があり、「船って水に浮かぶ?浮かばせてみたい」の声が多く、廃材で船作りを楽しんでいます。旗も作り、自分専用船を作りました。

船、浮いたで。めっちゃすごい。ひっぴりかえらへんねん。



園庭でも自分の船で遊びます。川つくりをし、もし水がたくさん流れてきたら船はどうなる?子どもたちと発見を楽しみたいと思います。

